

# 第11回 多摩市新型コロナウイルス感染症 対策本部会議【結果】

## 次 第

令和2年3月12日(木)  
10時00分から  
特別会議室

### 検討事項1 臨時閉館している公共施設の取扱い

#### 1 公共施設の開・閉館の基準

- 屋外施設：開館
- 屋内施設：① 一部開館（開館部分：オープンスペース、ギャラリー等）
  - ※ ギャラリーは、オープンスペースとして使用する。
- ② 貸館部分は、閉館

#### 2 基準の適用期間

3月16日（月）～3月27日（金）（約2週間）

- ※ 開館に向け、「何をどのように何が必要なのか」を具体的に考える検討期間と捉えること
- ※ 19日（木）の専門家会議の意見及び国の判断を基に23日（月）、24日（火）に再判断

#### 3 市長指示

##### （1）全般

- ・ 27日までの間の閉館継続中に各部においては、「3つ条件の重なり」に該当しない状況の設定を検討するとともに、そのために必要な実験的開館を行い、28日以降市民が活動できる機会を検討する。

##### （2）方針

- ・ 試験的な開館を行い、市民ニーズの把握を行うなど、開館に向けて準備する。
- ・ 行政の責務として、市民活動の場を可能な限り提供する。
- ・ 市民活動の場を行政による適切な監督・指導がある状況で設定することで、市として市民の安全を確保する。
- ・ 開館に際しては、感染防止対策を徹底する。
- ・ 開館については、子どもたちの活動の場を優先する。
- ・ 市民活動ができる講座なども検討する。

##### <3つ条件の重なり>

- ① 換気の悪い密閉空間
- ② 多くの人が密集
- ③ 近距離での会話

##### （3）前提となる考え方

- ・ 新型コロナウイルス感染症対策は長期戦となるため、上手に付き合っていく必要がある。
- ・ 公衆衛生の観点から、免疫力を高めることも感染拡大防止には必要である。
- ・ 経済活動を止めるリスクは大きい。

## <検討継続事項>

### 1 市主催事業（イベント等）の延期・中止の判断

#### (1) 方針

以下の配慮事項に基づき所管課で再検討し、市主催事業（イベント等）の実施・中止の一覧を明日（13日（金））の対策本部会議で決定する。

#### (2) 開催・延期・中止の判断

##### ア 判断における配慮事項

以下の項目のいずれかに該当する場合は、延期・中止を検討する。

ただし、この期間に実施する必要がある、実施日の変更が困難なものについては、感染リスクへの必要な対策を実施した上で開催する。（例）卒業式、卒園式など

開催場所	項目
屋内	飲食を伴う事業
	参加者同士の離隔距離が2メートル以上取れないもの
	クラスターを発生させる恐れがある事業
	十分な換気が取れない施設で実施する事業
屋外	飲食を伴う事業
	人が至近距離で会話及び接触する事業

※ 要配慮者（高齢者・障がい者・基礎疾患がある方など）が参加する場合は、開催の可否について十分検討すること

※ 上記配慮事項により検討するものの、「3つ条件の重なり」に該当しない状況を確認した上で、事業を実施することを妨げるものではない。

##### イ 適用範囲

市主催・委託事業（会議・審議会を対象外会議を除く。）

##### ウ 適用期間

#### ① 3月16日（日）から3月27日（金）の事業

上記の配慮事項に基づいて開催・延期・中止の可否について検討し、対応を決定する。

#### ② 3月28日（土）以降の事業

上記の配慮事項に基づいて開催・延期・中止の可否について検討するほか、市民が活動できる機会を確保するため、開催可能な方法を検討する。

#### (3) 関連団体等が実施する事業について

基本的には、各団体の判断とするが、多摩市の判断基準及び厚生労働省が発出している「新型コロナウイルスの集団感染を防ぐために 令和2年3月1日版」のを参考とし、開催の必要性を十分に検討するように依頼する。

### 2 市民や職員等がり患した場合の情報発信に関する対応

市民への発信方法は、関係課長会等にて慎重に検討を継続する。

## <各部からの情報提供>

### (1) 議会事務局

- ・ 議会予算質疑の事前通告制（民生費 13日13時まで、その他 17日13時まで）
- ・ 答弁担当者以外は退室可
- ・ 緊急時には、議運開催し、柔軟に対応する。
- ・ 16日に市長による行政報告を行う。
- ・ 一般質問は、27日、30日の2日間で実施する。

### (2) 子ども青少年部

- ・ 学童クラブの退所が200名以上出ている。（原因・理由は調査中）

### (3) 健康福祉部

- ・ 15日（日）から多摩テレビで市長と医師会長の対談番組を放送
- ・ 日本赤十字社から献血の協力要請あり

### (4) 教育部

- ・ 八ヶ岳少年自然の家は、開館していく方向で検討中